
銀の斬り跡

硝子ハート

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

銀の斬り跡

【Nコード】

N7818V

【作者名】

硝子ハート

【あらすじ】

他サイト（モ○ゲ・&・a・m・p・;・エブ○スタ）で書いていた「シル侍」の超改訂版です（^・^）

ネタが鉄板すぎるので他作品と被る所もあると思われます……

精一杯その辺努力しますので、指摘などはお手柔らかにお願い致します？

突然万事屋に現れた謎の超スーパー美少女。

記憶をなくしていて……

シリアス&ダサイギャグ&恋愛要素ありますゝ
^o^)/

ちまちま編集してます。ご了承ください(+|+)

ブログA 戦艦にて(前書き)

はじめましての方。

文章力、全くありません……
許してくださいm(_____)m

(奇跡的に)お久しぶりです、の方。

もう一度、頑張ってみようと思います。

応援よろしく願いします……!!!!

ブローグA 戦艦にて

とある巨大戦艦の中。

1人の男が走っていた。

男「……………か、艦長！……………」

男は大きな扉を思い切り開け、叫んだ。

男「…あ……………あの女が……………！！！！……………“破今「はこん」”が逃走しました……………！！！！！！」

女「…な……………何だと！？」

男「…も…申し訳ございません！！！！

念には念をいれ…嚴重に“管理”していたのですが……………
兵士200人余りがやられ……………さらにいたるところに

……………“斬り跡”が……………

小型戦艦も一隻なくなっておりまして……………」

女「やってくれた……“破今”め……」

すぐに兵を用意するのだ……！」

男2「……待て、ヨウカ曄香。」

部屋のと真ん中にある、かなり大きな円テーブルの一番奥に座っている男が女をとめた。

曄香、と呼ばれた女はバツと振り返り驚いた表情を見せる。

男……要は無表情のままだが、異様なオーラをまとっている。

曄香「……か……要さま……」

要「“破今”が逃げ出したのならそのまま放っておけばいい」

曄香「……！！し、正気ですか……！！？」

要「今の状態では“破今”は使い物にならない。
ある程度放置しても何ら問題はない

……それに「

要は立ち上がり、窓から宇宙「そら」を見下ろした。

要「……私の力さえあれば連れ帰るのは容易い事だ……」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7818v/>

銀の斬り跡

2011年10月9日14時56分発行